

令和6（2024）年度 社会科教育推進事業実施要項

1. 目的

- ・小学校4年生で学ぶ「二ヶ領用水の学習」について、当館の資料等を活用して児童の理解を深める。
- ・二ヶ領用水の工事を行った時代に使われた道具の復元資料を用いた体験学習を行い、川崎の歴史や成り立ちへの興味・関心を喚起する。

2. 実施期間／時間

令和6年7月～令和7年3月末 / 出張授業は3時間目以降

3. 実施内容 ※詳細は別紙参照

①出張授業（下記は一例です。具体的な内容は学校の希望に添って対応します）

二ヶ領用水の成り立ちや変遷、工事や改良に携わった人物について、画像や模型を用いて説明します。また、二ヶ領用水の工事に使われた道具の復元資料を用いた体験学習を行います。

- 《説明内容》
- ・二ヶ領用水はいつごろどのような目的で作られたのか
 - ・二ヶ領用水を作ったのはどのような人か
 - ・多摩川の水はどのようにして二ヶ領用水に取り入れられたのか
 - ・もっこ担ぎ体験・蛇籠にさわる体験（児童全員）
 - ・分量樋・円筒分水はどのような仕組みか
 - ・二ヶ領用水が完成してから現在まで、どのような変化があったのか

②体験グッズ（もっこ・^{すき}・^み・^{じやかご}）の貸出

二ヶ領用水の工事で使用したものと類似する形の農具や、二ヶ領用水に多摩川の水を流す際に利用した蛇籠の復元資料を貸し出します。

※サイズが大きいため配送ができません。

※受取と返却は、原則下記の場所にて行います（応相談）。

川崎市市民ミュージアム（麻生区上麻生6-15-2）

※昨年度、等々力緑地の施設から事務所が移転しました

③「二ヶ領用水ワークブック」送付

二ヶ領用水の歴史についてまとめたワークブックを希望数送付します。

※出張授業または体験グッズ貸出に申し込んだ学校にもお送りできます。

4. お申し込み方法

川崎市市民ミュージアム Web サイトの専用申し込みフォーム、または同封の【川崎市市民ミュージアム 社会科教育推進事業「二ヶ領用水の学習」申込書】に必要事項をご記入の上、逡送便、郵送、FAXのいずれかでお申し込みください。申込書受け取り後10日以内に、お電話で実施の可否をお知らせいたします。

以上

① 出張授業

- ・ 期 間：令和6年7月～令和7年3月（先着順）
- ・ 場 所：申込のあった学校（体育館または教室など）
- ・ 人 数：1回につき1～2クラス（60人程度まで）※応相談
- ・ 授業時間：1回につき45分間
- ・ 実施日時：月～金曜日 原則3時間目以降
- ・ 内 容：教育普及担当・博物館部門担当の職員が学校を訪問し、二ヶ領用水ができるまで～完成後の活用について紹介します。用水を作る際に用いた道具（もっこの復元資料等）を担ぐ体験や、分量樋や円筒分水の仕組みについてお話しします。
※具体的な流れは次ページをご覧ください。ただし、授業の進度や出張授業で重点的に学習したい点などをふまえて内容変更は可能です。お気軽にご相談ください。
- ・ 備 考：例年10～12月は申込が多く、9月下旬頃に予約が埋まります。この時期をご希望の場合は早めにお申込ください。申込状況は、6月以降に当館Webサイトの教育普及のページでご確認いただけます（<https://www.kawasaki-museum.jp/schoolprogram/>）。定期的に更新しますが、タイミングによってはすでに埋まっている場合もありますのでご了承ください。出張授業はワークブック送付との同時申込も可能です（出張授業と体験グッズ貸出との同時申込はできません）。

※出張授業の実施にあたりご心配な点がございましたら、お問い合わせください。

（問合せ先）

川崎市市民ミュージアム 企画調整担当 立石

教育普及部門担当 安尾・松本・奈良本

電話 712-2800

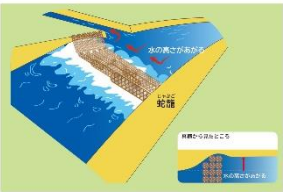
【月～金(祝祭日、年末年始を除く) 8:30～17:15】

FAX 712-2804

メール edu_kcm@kawasaki-museum.com

・授業の流れ：下記は歴史を中心に学ぶ例です。

※体験学習の時間を多くとるなど、授業内容・時間配分は調整可能ですのでご相談ください。

時間	内容
(計 45 分)	二ヶ領用水ができるまで～完成後の活用
10 分間	<p>1. 二ヶ領用水とは：川と用水の違い／いつ、だれが作ったのか</p> <p>◆ 以下のスライドを映しながら解説</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="459 459 790 705"> <p>二ヶ領用水は、だれが作ったの？</p>  <p>小泉次大夫(こいずみじだゆう)</p> </div> <div data-bbox="890 459 1220 705"> <p>二ヶ領用水の工事のようす</p>  </div> </div> <p>◆ 箕、鍬の実物を紹介</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="459 763 790 987">  </div> <div data-bbox="890 763 1220 987">  </div> </div>
15 分間	<p>2. 体験学習：もっこを担ぐ体験</p> 
10 分間	<p>3. 水の取り入れ方法：完成した二ヶ領用水に多摩川から取水する方法を説明／蛇籠に触れる</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="451 1413 799 1671"> <p>川の水面を上げる方法②【蛇籠】</p>  </div> <div data-bbox="887 1413 1225 1671">  </div> </div>
10 分間	<p>4. 二ヶ領用水完成～現在：田中休愚と分量樋、平賀英治と円筒分水について模型を用いて説明</p> <p>→質問・感想タイムを設けます</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="451 1832 799 2089"> <p>円筒分水を漕から見たところ</p>  </div> <div data-bbox="887 1832 1225 2089">  </div> </div>

② 体験グッズ貸出

期 間：令和6年7月～令和7年3月（先着順）

内 容：二ヶ領用水の工事を行った時代に使われた道具（^{くわ}・^み・もっこ）と、多摩川の水を二ヶ領用水に流す際などに使われた「^{じゃかご}蛇籠」の復元資料の貸出を行います（職員による授業は行いません）。

貸出の際は、それぞれの道具の説明や使用方法等を記載した解説用紙を同封します。

貸出方法：貸出・返却時の運搬は各学校にお願いいたします。グッズが大きいため、配送はできません（もっこを担ぐための棒：1.8m、^{くわ}：1.3m、^{じゃかご}蛇籠：0.7m）。車等による運搬を推奨します。

川崎市市民ミュージアム（麻生区上麻生6-15-2）

※昨年度、等々力緑地の施設から事務所が移転しました

貸出期間：1校につき1週間 ※応相談

道 具：^{じゃかご}蛇籠、^{くわ}、^み、もっこ のうち希望するもの（4つ全ての貸出も可）



^{じゃかご}
蛇籠



^{くわ}
鋤



^み
箕（いずれかひとつ）



もっこ

備 考：ワークブック送付との同時申込も可能です（出張授業との同時申込は不可）。

